

=====

●○○ INDEX ●○○

【頼り合える社会づくり通信】 no.3 (2019/3/3)

-----

- ◆フォーラム 認知症カフェももっともっと IV わたしのための居場所づくり
- ◆女性への暴力被害者支援 みずらチャリティバザー～バザー用品も募集中～
- ◆カンボジアの現代アンネ～ ポンナレットさん講演会 「19歳の小学生」
- ◆アドボカシーカフェ第58回～虐待の連鎖からの離脱～幼少期の逆境体験をうけとめ～
- ◆学習会「安保法制」後の横須賀 自衛隊はどこに向かうか
- ◆映画『リベリアの白い血』『希望のかなた』
- ◆第8回集会 子どもたちの明日を守るために！ 私から あなたから 川崎から 原発ゼロの声を！

【さまざまな催し】

- ・ビジネススキルで地域貢献「プロボノチャレンジ Kanagawa 2018 プロジェクト報告会」
- ・アートサイトラウンジ vol.21 まちでのアート、次のステップどうつくる？
- ・ヨコハマアートサイト 2018 報告会「アートの取組から地域文化を考える」
- ・NPO 法人ブラッシュアップセミナー NPO と 企業 との 協業に向けた準備のススメ
- ・第17回聞き書き甲子園
- ・大竹財団 映画『沖縄スパイ戦史』上映会

【募集】

- ・2019年度 ドコモ市民活動団体助成事業
- ・ヨコハマアートサイト 2019 募集案内【申請は3/1から】
- ・第31回 地域福祉を支援する「わかば基金」
- ・外国とつながりがあり保育士を目指す若者のための奨学金（しょうがくきん）
- ・神奈川ゆめ社会福祉財団 奨学生募集

【アリスセンターに寄せられたニュースレター一覧】

=====

◎アリスセンターはこれまでの「らびittoにゆうず」に特集のページを加え、テーマと地域により密着し、共有と交流、発信的なスタイルを持った「頼り合える社会づくり通信」を発

刊します。ご愛読お願いします。

=====

【頼り合える社会づくり通信】 no.3 (2019/3/3)

=====

○情報は、このテーマに取り組んでいる神奈川県内や全国規模で活動して団体や活動をリストアップして定期的に情報収集や取材を行い情報発信していきます。

○リストアップの3つの視点

1 分断線の現状を明らかにする情報※1

2 地域での関係やつながりを創造（再生）する活動※2、

3 市場経済の原理だけで形成されない新しい働き方

※1 分断線

1) 貧困・所得格差間 2) 受給者間（教育・福祉・介護・保育等） 3) 世代間（若者と高齢者） 4) 地域間（都会と地方） 5) 雇用者間（正規・非正規） 6) 男女（性差） 7) 入居者間（公営住宅） 8) 国籍（国民・移民・外国籍） 9) 政治意識間（政治的急進主義と穏健寛容派） 10) 市民意識間（他者への無関心と他者への関心、信頼と不信感）

※2 地域での関係やつながりを創造（再生）する活動

1) 地域全般・制度全般、2) まちづくり（弱者の視点からの防災・見守り合い・協働の活動、協議会型住民自治組織、元気な参加型地域づくり・シェアリングエコノミー） 3) 居場所づくりの活動（子ども食堂、無料学習塾、プレイパーク、コミュニティカフェ、フードバンク） 4) 高齢者福祉・介護の活動 5) 障がい者福祉（発達障がいや子育て等の孤立化防止活動、パラスポーツ等） 6) 多世代参加型子育ての活動 7) 外国籍市民との共生の活動 8) アート活動（障害者・地域等との協働等） 9) 子ども・若者・女性の支援 10) 様々なネットワークの活動 11) 市民基金の活動 12) 人権・平和の活動 13) 住宅支援の活動 14) 環境・エネルギーの活動 15) マイノリティ支援の活動（LGBT等）

-----

「頼り合える社会づくり通信」

-----

(3) 居場所づくりの活動（子ども食堂、無料学習塾、プレイパーク、コミュニティカフェ、フードバンク）



-----

フォーラム 認知症カフェももっと IV わたしのための居場所づくり

-----  
■日時：2019年3月15日（金）10:30～15:45 受付 10:00～

■会場：横浜情報文化センター 6階ホール（横浜市中区日本大通11番地）

■プログラム：

10:30～12:00

○「地域の中で役割を持つこと」

小塚 秀忠さん（世田谷地域共生のいえ 岡さんのいえ TOMO 見守り隊員）

○「大倉山ミエルから広がる地域のつながり」

鈴木 智香子さん（NPO 法人街カフェ大倉山ミエル代表）

○「桂台カフェ・NFの会と地域ケアプラザの取組み」

渡辺久江さん（桂台カフェ代表）、桂台地域ケアプラザ 職員

13:00～15:00

○「旅のことば研究会 in 横浜」

岡田 誠さん（認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ 共同代表理事）

15:00～15:45 振り返りワークおよび市民セクターよこはま事業に関するご案内

申込方法：FAX・メール・申込フォームのいずれかより、必要事項をご記入のうえお申込ください。

申込記入事項：【1】お名前、【2】ご所属、【3】活動地域、【4】E-mail、【5】FAX、【6】電話番号、

【7】当日ボランティア可能

■申込連絡先：FAX：045-222-6502、E-mail：yamadam@shimin-sector.jp

■問合せ：認定NPO 法人市民セクターよこはま 担当 山田 yamadam@shimin-sector.jp

■045-222-6501

■主催：認定NPO 法人市民セクターよこはま

(9) 子ども・若者・女性の支援

●-----  
女性への暴力被害者支援 みずらチャリティバザー～バザー用品も募集中～

-----  
毎年、みずらのバザーは多くの方々にご支援をいただいております。

売上げは、女性への暴力被害者支援のため、大切にに使わせていただいております。お買い得なものもたくさんあるので、お友だちやご近所の方をお誘い会わせて、ぜひお立ち寄りください。

■日時：5月18日（土）10時30分から12時30分

■場所：県民センター1階展示場

■問合せ先：集荷やその他のお問い合わせは 045-451-3776へ お問い合わせください。

---

## (12) 人権・平和の活動

●-----  
カンボジアの現代アンネ～ ポンナレットさん講演会 「19歳の小学生」

---

1970年代、10歳の女の子がカンボジアで体験した戦争。

その苛酷な環境を生き抜いた少女が、日本へ渡り、小学校で6歳年下の子たちと一緒に学びました。

ポンナレットさんがご自身の体験を語り、平和や教育への想いを届けます。

■講師：久郷ポンナレットさん

■日時：2019年4月13日（土） 14:00～15:30（開場30分前）

■場所：あーすぷらざ5階 映像ホール

■参加費：無料

■対象：小学生以上

■定員：100名（要申込）

■主催：神奈川県立地球市民かながわプラザ

■問合せ：TEL：045-896-2121

E-mail：gakushu●earthplaza.jp（●を@に変更ください）

[http://www.earthplaza.jp/event\\_schedule](http://www.earthplaza.jp/event_schedule)

●-----  
アドボカシーカフェ第58回

虐待の連鎖からの離脱～幼少期の逆境体験をうけとめ～

---

■日時：3月5日 13:30～16:00（開場13:00）★昼間開催★

■会場：文京シビックセンター 5階 会議室C

■ゲスト：浜田進士さん [児童自立援助ホーム「奈良あらんの家」ホーム長]

坂東希さん [NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝理事]

■主催 認定NPO法人まちぼっと ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)

〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル5F

E-mail: [info@socialjustice.jp](mailto:info@socialjustice.jp)

Tel: 03-5941-7948      FAX: 03-3200-9250

■内容：虐待により命を奪われた子どもを救うことはできなかったのか。児童相談所に認定された

数よりはるかに多い潜在的な虐待があるとされています。虐待にさらされて育った子どもたちは心

身にさまざまな影響を受けていることが明らかになってきました。虐待をしてしまう親にも子ども

だった過去があります。虐待を生んでしまう状況をみんなで克服していけたら――。心のありよう

に思いをはせながら、よりよい仕組みへの一步をゲストと一緒に考える。

■詳細については

<http://socialjustice.jp/p/20190305/>

へ問合せください。



学習会「安保法制」後の横須賀 自衛隊はどこに向かうか



■基調講演 前田 哲男さん（軍事ジャーナリスト）

■日時：2019年3月17日（日）13：30～

■場所：横須賀市産業交流プラザ 第2研修室

■参加費：資料代 500円

■主催：非核市民宣言運動・ヨコスカ／ヨコスカ平和船団

TEL/FAX:046-825-0157

チラシは

<http://itsuharu-world.la.coocan.jp/saito-2a.html>



映画『リベリアの白い血』『希望のあなた』



◆映画『リベリアの白い血』

■日時：2019年3月16日(日) 1回)10:00～ 2回)13:00～ 3回)16:00～

※各回 30分前開場

■場所：あーすぶらぎ5階 映像ホール

■入場料：大人 400円、小中学生 100円

■定員：各回当日先着 120名 ※定員に達した場合、入場はできませんので、あらかじめ

ご了承ください

■主催：神奈川県立地球市民かながわプラザ

■問合せ：TEL：045-896-2121

◆映画『希望のかなた』

■日時：2019年3月23日(土) 10:00～ 13:00～ 16:00～

※各回30分前開場

■場所：あーすぷらざ5階 映像ホール

■入場料：大人400円、小中学生100円

■対象：どなたでも、申込不要

■定員：各回当日先着120名 ※定員に達した場合、入場はできませんので、あらかじめご了承ください

■主催：神奈川県立地球市民かながわプラザ

■問合せ：TEL：045-896-2121

◆詳細は

[http://www.earthplaza.jp/event\\_schedule](http://www.earthplaza.jp/event_schedule)

---

#### (14) 環境・エネルギーの活動

●  
第8回集会 子どもたちの明日を守るために！

私から あなたから 川崎から 原発ゼロの声を！

---

■2019年3月10日(日) 10:30～

■会場：中原平和公園

■内容：開場10:30～飲食の出店

12:00～文化行事

13:00～本集会(ゲストスピーチ、福島事故被災者の訴え)

14:15～デモ行進

■主催：「原発ゼロへのカウントダウン in かわさき」実行委員会

川崎市川崎区砂子1-10-2 ソシオ砂子ビル7F：川崎合同法律事務所 三嶋

TEL：044-211-0121

---

【さまざまな催し】

●-----  
3/9(土)ビジネススキルで地域貢献

「プロボノチャレンジ Kanagawa 2018 プロジェクト報告会」

-----  
■日時：2019年3月9日(土) 13:30～17:00

■場所：YCCヨコハマ創造都市センター（横浜市中区本町6-50-1）

※みなとみらい線馬車道駅1b出口直結

■対象：プロジェクト参加者の方、神奈川県内の非営利団体・中間支援団体の方や企業の方、その他プロボノ活動に関心のある方

■定員/参加費：120名(要申込)/無料 参加無料・入退場自由

■申込み/問合せ：認定NPO法人 サービスグラント

<http://bit.ly/kngw0309>

●-----  
アートサイトラウンジ vol.21 まちでのアート、次のステップどうつくる？

-----  
■日時：2019年3月5日(火) 19:00-21:00

■会場：mass×mass 関内フューチャーセンター

■参加費：無料（要予約）

■ゲスト：薄井智洋さん（認定NPO法人市民セクターよこはま）

事例1：片岡直子さん（紙芝居文化推進協議会）

事例2：半谷麻意子さん（NPO法人打楽器コンサートグループ・あしあと）

■進行：小川 智紀（ヨコハマアートサイト事務局／STスポット横浜）

<https://y-artsite.org/index.html>

●-----  
ヨコハマアートサイト 2018 報告会

「アートの取組から地域文化を考える」

-----  
2018年7月から2019年1月にかけて実施されたヨコハマアートサイト2018。

本年度参加した27のプロジェクトの活動報告とディスカッションを通して、横浜の地域文化を考えます。

■日時：2019年3月16日(土) 15:00～18:00

■会 場：YCC ヨコハマ創造都市センター 3階

■ゲスト：藤川 悠（茅ヶ崎市美術館 学芸員／ヨコハマアートサイト 2018 選考委員）

原 美紀（認定NPO法人びーのびーの副理事長・事務局長）

※簡単なキッズスペース、授乳スペースをご用意します。

※手話通訳、UD トークによる文字支援あり。

報告会終了後（18:15～）には簡単な交流会を予定しています（参加自由／参加費 1,000円）

<https://y-artsite.org/index.html>

●-----  
NPO 法人ブラッシュアップセミナー NPO と 企業 との 協業に向けた準備のススメ

-----  
■日 時：2019年3月4日（月） 13:15～17:30（受付 13:00～）】

■会 場：wework（みなとみらい線「みなとみらい駅」徒歩2分。）

■対 象：NPO 法人で事業を統括している立場の方（理事、事務局長等）

■申込み：専用フォームからお申込みください

■定 員：18名

■受講料：3,000円 ★終了後、ミニ懇親会を開催します（任意参加）

■内 容：テーマ別セッション

●セッション1 企業から見たNPOの価値や魅力 堀口 賞一 氏、本田 竜也 氏

●セッション2 NPO 法人から企業へのアプローチの実践 永岡 鉄平 氏

●セッション3 協業における契約について 石橋 京士 氏

●全体フリートーク＜コーディネーター＞ 吉原 明香 認定 NPO 法人市民セクターよこはま理事・事務局長

■主催：横浜市市民活動支援センター（管理運営：認定 NPO 法人市民セクターよこはま）

■お問合せ：横浜市市民活動支援センター（担当：関尾） 横浜市中区桜木町1-1-56 クリーンセンタービル5階 ☎9742; 045-223-2666（FAX：045-223-2888） ☎9993; [daihyo@hamacen.jp](mailto:daihyo@hamacen.jp)

●-----  
第17回聞き書き甲子園

-----  
■開催日時：2019年3月16日（土）13:00開場、13:20開会

■参加費：無料

■会場：木材会館7階 檜ホール（東京都江東区新木場1-18-8）

(最寄駅：りんかい線・JR京葉線・東京メトロ有楽町線「新木場駅」より徒歩約4分)

■定員：150名 ※先着順で申し込みを受け付けます。

■申し込み締切：3月7日(木) ※定員に達しない場合は、当日のご来場も可能です。

■申し込み方法： イベント情報サイト「Peatix」より、参加登録をお願い致します。

URL: <https://kikigaki17-forum.peatix.com>

(上記サイトをご利用になれない場合、件名に「フォーラム申込み」と記載し、氏名、住所、電話、Eメール、所属(高校・団体・企業名等)を明記の上、FAXもしくはEメールで下記問い合わせ宛にお申込みください。お電話でもお受けいたします。)

■問い合わせ先

NPO 法人共存の森ネットワーク (聞き書き甲子園実行委員会事務局)

〒156-0043 東京都世田谷区松原1-11-26 コスモリヴェール松原301

TEL: 03-6432-6580 FAX: 03-6432-6590

E-mail: [mori★kyouzon.org](mailto:mori★kyouzon.org) (★を@に変えてお送りください)



大竹財団 映画『沖縄スパイ戦史』上映会

戦後70年以上語られなかった陸軍中野学校の「秘密戦」

明らかになるのは過去の沖縄戦の全貌だけではない――。

第二次世界大戦末期、米軍が上陸し、民間人を含む20万人余りが死亡した沖縄戦。第32軍・牛島満司令官が降伏する1945年6月23日までが「表の戦争」なら、北部ではゲリラ戦やスパイ戦など「裏の戦争」が続いた。作戦に動員され、故郷の山に籠って米兵たちを翻弄したのは、まだ10代半ばの少年たち。彼らを「護郷隊」として組織し、「秘密戦」のスキルを仕込んだのが日本軍の特務機関、あの「陸軍中野学校」出身のエリート青年将校たちだった。

1944年の晩夏、大本営が下した遊撃隊の編成命令を受け、42名の「陸軍中野学校」出身者が沖縄に渡った。ある者は偽名を使い、学校の教員として離島に配置された。身分を隠し、沖縄の各地に潜伏していた彼らの真の狙いとは。そして彼らもたらした惨劇とは……。

監督：三上智恵、大矢英代／プロデューサー：橋本佳子、木下繁貴／協力：琉球新報社、沖縄タイムス社／製作協力：沖縄記録映画製作を応援する会／製作：DOCUMENTARY JAPAN、東風、三上智恵、大矢英代／配給：東風／2018／114分

参考『沖縄スパイ戦史』公式ホームページ

■ イベントの開催概要

- 日 時 2019年3月19日(火) 19:00~21:00 (開場 18:30)
  - 会 場 大竹財団会議室 (東京都中央区京橋 1-1-5 セントラルビル 11 階)
  - 交 通 JR 東京駅八重洲中央口徒歩 4 分 (八重洲地下街 24 番出口すぐ)  
東京メトロ京橋駅 7 出口徒歩 3 分  
東京メトロ日本橋駅 B3 出口徒歩 4 分
  - 参加費 一般 = 500 円 / 学生、大竹財団会員 = 無料
  - 対 象 一般 (どなたでも参加可能です)
  - 定 員 30 名 (要予約)
  - 主 催 一般財団法人大竹財団
- 

【募集】

● -----  
2019 年度 ドコモ市民活動団体助成事業

-----  
豊かで健全な社会の実現に向けて、全国の市民活動を支援しています。

■ 助成対象活動：

- ・ 子どもの健全な育成を支援する活動
- ・ 経済的困難を抱える子どもを支援する活動

■ 募集期間：2月25日(月)～3月31日(日)

<http://www.mcfund.or.jp/jyosei/2019/no17/>

● -----  
ヨコハマアートサイト 2019 募集案内【申請は 3/1 から】

-----  
横浜市地域文化サポート事業『ヨコハマアートサイト』では、「横浜で地域と共に活動する芸術文化事業」を募集します。

2019年7月～2020年1月に横浜市内で実施される美術、映像、音楽、舞台芸術などにかかわる芸術文化活動のうち、以下のいずれかのテーマを含み、期間中に不特定多数が参加できる催しが含まれているものを募集します。

<https://y-artsite.org/index.html>

● -----

## 第 31 回 地域福祉を支援する「わかば基金」

---

### 第 31 回 地域福祉を支援する「わかば基金」

実施団体（社福）NHK 厚生文化事業団

関連 URL <https://www.npwo.or.jp/info/12995>

お問い合わせ先

NHK 厚生文化事業団「わかば基金」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-1

電話. 03-3476-5955

お問い合わせフォーム：<https://www.npwo.or.jp/contact>

募集時期

2019 年 2 月 1 日～2019 年 3 月 29 日

対象分野

保健・医療・福祉

対象事業

事業プロジェクト

内容／対象

「わかば基金」は、地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが、活動の幅を広げるための支援をしています。

福祉にとって厳しい時代だからこそ、「わかば基金」は地域に芽吹いた活動をもっと応援していきます。

支援対象：

地域に根ざした福祉活動を行っているグループ

任意のボランティアグループまたは NPO 法人

支援金部門

◆国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ

◆1 グループにつき、最高 100 万円

◆10 グループほどを予定



外国とつながりがあり保育士を目指す若者のための奨学金

---

外国とつながりがあり保育士を目指す若者のための奨学金（しょうがくきん）

「神遊協・神福協（かなゆうきょう・かなふくきょう）奨学金」の募集

■募集校（次の学校のどちらかで学ぶことになります）：

YMCA 健康福祉専門学校（厚木市）

横浜 YMCA スポーツ専門学校（横浜市戸塚区）

■募集人数：3名程度

■入学時期：2019年4月

■応募資格：

1. 高校を卒業した者、または2019年3月卒業見込みの者、またはそれと同等の資格を有する者。

2. 保育士をめざす者で、下記の条件を満たす者。

1) 外国籍の者で、次のいずれかの条件を満たすこと

ア. 「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」の在留資格を有し、1年以上継続して神奈川県に住所を有する者。

イ. 「特別永住者」の在留資格を有し、1年以上継続して神奈川県に住所を有する者。

※今後「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」の在留資格を取得する見込みがある者も対象となる。

2) 日本国籍の者で本人・両親のどちらかが、元外国籍または外国出身であること

（申込書に国・地域名、その国・地域とのつながりについて明記すること）

3. 学費の負担が困難であること。

4. 2018年4月1日現在、30歳未満であること。

5. 学業終了後、神奈川県内の保育園等において、保育士として3年以上勤務する意志があること。

6. その他

日本語以外に、コミュニケーションがとれる言語があることが望ましい。

※応募する前に、学校説明会・見学会などに参加することをおすすめします。早めにかながわ国際交流財団または

各学校にお問い合わせください。

■出願期間：2019年2月12日（火）～3月6日（水）

■試験日（面接）：3月9日（土）

■合格発表：3月13日（水）

■募集要項の入手方法など詳しくはこちらをご覧ください：

横浜YMCAカレッジグループ（英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語）

[https://www.yokohamaymca.ac.jp/admission/scholarship\\_foreign/](https://www.yokohamaymca.ac.jp/admission/scholarship_foreign/)

■募集要項（出願書類・出願方法などが詳しく載っています）：

<https://www.yokohamaymca.ac.jp/wp-content/uploads/2018/08/b53398e7a45e7195d6b6874ac937d947.pdf>

■リーフレット（奨学生のインタビューが載っています）：

<https://www.yokohamaymca.ac.jp/wp-content/uploads/2018/08/851f2bebebd821282cdaf7ac4ab6ead4.pdf>

■問い合わせ先：

公益財団法人かながわ国際交流財団 tel:045-620-4466

YMCA 健康福祉専門学校 tel: 046-223-1441

横浜 YMCA スポーツ専門学校 tel:045-864-4990



-----  
神奈川ゆめ社会福祉財団

奨学生募集  
-----

一般財団法人 神奈川ゆめ社会福祉財団

高校生を対象とする「第2期神奈川ゆめ奨学生」の募集。

高校生を対象とする「第2期神奈川ゆめ奨学生」の募集を開始いたしました。

神奈川ゆめ奨学金の募集要項は次のとおりです。

◆趣旨◆

神奈川ゆめ奨学金は、学ぶ意欲がありながら経済的理由により修学が困難な生徒に対して、奨学金を給付するとともに、社会の中で自分らしい生き方を実現できるための学びや体験の機会を、地域で活動している人、団体、行政などと広く連携・協同してつくり、応援することを目的とします。

◆特色◆

神奈川ゆめ奨学生の特色は次のとおりです。

- (1) 奨学金は給付とし、返済の義務はありません。
- (2) 困った時には気軽に相談できる「相談ダイヤル」があります。卒業後も相談できます。
- (3) さまざまな学びや体験の機会に参加できます（交通費等支給あり）。

◆応募資格◆

奨学生となるためには、次のすべての要件を満たす者でなくてはなりません。

- (1) 神奈川県内に在住している方。
- (2) 神奈川県内の高等学校(全日制課程、定時制課程)、中等教育学校※1の後期課程に次年度から進学する方。
- (3) 市町村民税所得割額が非課税世帯の方。
- (4) 当財団が企画するサポート活動等に参加する意思のある方。

◆応募書類について◆

(1) 応募書類一式は、ホームページ(下記) からダウンロードできます。

(2) 応募書類の郵送を希望される方は、申込みフォーム、お電話 (0120-900-634) でお申し込みください。

◆採用予定人数◆

10 名程度

◆奨学金の額及び期間と給付の方法◆

(1) 奨学金の額

月額 10,000 円

(2) 奨学金給付の期間

給付期間は最長で4年間。原級留置の場合も通算します。

毎年4月に在学証明書及び前年の世帯収入を証明する書類を提出することで継続します。

(3) 卒業お祝い金

50,000 円

◆応募方法◆

「神奈川ゆめ奨学生申請書」に必要事項をご記入の上、期日までに必ず簡易書留にて事務局あてに郵送してください。

応募用紙の請求方法

(1) 2019年3月31日までに「神奈川ゆめ奨学生申請書」と「提出書類」を一緒に、簡易書留に

て下記の送付先にご提出ください。応募書類は、ホームページからダウンロードできます。

(2) お電話、Eメール(ホームページから)にて応募書類の受付も行っています。

応募書類の提出締切日

2019年3月31日(日)必着で、下記の送付先に簡易書留にてお送りください。

書類の送付先及びお問い合わせ先

一般財団法人 神奈川ゆめ社会福祉財団

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-16 新横浜交通ビル 2 F

パルシステム神奈川ゆめコープ内

TEL : 0120-900-634 (月~金 10:00~17:00)

FAX : 045-470-4178

Eメール : yume@kanagawa-s.or.jp

---

【アリスセンターに寄せられたニュースレター一覧】

2018年12月ごろ~2019年2月20日ごろまでに届いたニュースレター等です。

- ・(特非) フリースペースたまりば「たまりば通信」
- ・(特非) 精神保健を考える会まいんどくらぶ「まいんどくらぶ通信」
- ・原発井戸端会議・神奈川事務局「I\*do! 原発井戸端会議・神奈川ネットワーキングニュース」
- ・女性の家サーラー「サーラー通信」
- ・相模補給廠監視団「監視団ニュース」
- ・ヨコハマアートサイト事務局「ヨコハマアートサイト」
- ・(公財) さわやか福祉財団「さあ言おう」
- ・(一財) 大竹財団「地球号の危機ニュースレター」
- ・東京ボランティア・市民活動センター「ネットワーク」
- ・大和市民活動センター「あの手この手」
- ・市民活動センターあやせ「市民活動センターあやせ情報誌きらめき」
- ・ひらつか市民活動センター「ひらつかの風」
- ・藤沢市民活動プラザむつあい「プラザ Message」
- ・狛江市地域活性課「わっこ」
- ・神奈川ネットワーク運動「かながわネット」
- ・憲民主党「立憲民主」
- ・自治労中央推進委員会「月刊自治研」
- ・(一社) 環境情報科学センター「環境情報科学」
- ・(特非) 参加型システム研究所「参加システム」
- ・参加型福祉研究センター「オプティマム」
- ・仙台市民活動サポートセンター「ばれっと」
- ・多賀城市民活動サポートセンター「たっぐ」
- ・きりゅう市民活動推進ネットワーク「ゆい通信」
- ・府中市市民活動センタープラッツ「koko iko ココイコ」
- ・とよた市民活動センター「つなぐ」
- ・みえ県民交流センター指定管理者みえ NPO ネットワークセンター「みえ市民活動・ボランティアニュース BEADER」
- ・和歌山県 NPO サポートセンター「わか愛愛」
- ・小山市市民活動センター「ゆいまーる」
- ・(特非) 高塚 NPO センター「宝塚 NPO センターニュース」
- ・千葉市民活動支援センター「ちばさぼ通信」
- ・福島市民活動サポートセンター「ふくサポ通信」
- ・日中友好神奈川県婦人連絡会「事務局ニュース・友好・平和・女性」
- ・神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会「うえい」
- ・(特) 神奈川労災職業病センター「かながわ労災職業病」

- ・よこはまかわをを考える会「よこはまかわを考える会ニュース」
- ・非核市民宣言運動ヨコスカ「たより」
- ・(社福) 神奈川県社会福祉協議会「福祉タイムス」
- ・認定特定非営利活動法人 JUNON NETWORK「JUNON NETWORK」



※アリスセンターに情報（情報紙や案内チラシ、メール等）を寄せてくれた団体でメールアドレスがわかる団体は、らびっとにゆうずの配信登録をさせていただいております。らびっとにゆうずが不要な場合は、アリスセンターoffice@alice-center.jpまでお知らせください。

※郵送でいただいた情報もらびっとにゆうずに掲載させていただきますが、らびっとにゆうず掲載希望の情報はできるだけメールで送っていただければ助かります。

らびっとにゆうず掲載希望情報送り先

office@alice-center.jp

よろしく申し上げます



○アリスセンターは、市民と地域社会の自立を目指し、市民がまちづくりの主体となるための実践や政策提言を支援しています。市民活動の情報、NPOの政策提言づくり、NPOや企業、行政の協働などに取り組んでいます。

<http://alice-center.jp/wp/>

◆◆発行◆◆

特定非営利活動法人 まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）

〒231-0001

横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 6F NPO スクエア

TEL：045-212-5835（留守番電話です）

E-mail：office@alice-center.jp

発行人：内海宏 担当：菅原敏夫